

事業者における自己評価結果（公表）

公表：平成 31 年 3 月 25 日

事業所名：こどもセンターひかりの子 放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	7			
	②	職員の配置数は適切であるか	7			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	6	1		
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル （目標設定と振り返り）に、広く職員が参画 しているか	6	1		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげているか	6	1		・苦情受付意見箱が設置してある。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	7			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	5	2		・法人として行っている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保しているか	6	1		
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課 後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		
適切な 支援の 提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		・発達段階チェックリストを行っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫してい るか	6	1		・毎月ちがった内容を行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	6	1		・長期休暇は少し遠目の外出を計画している。 ・調理活動を楽しみにしている利用者が多い。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計 画を作成しているか	6	1		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認しているか	6	1		・前回の振り返りも行っている。 ・調理、月 1 回 15 分でも 20 分でも反省を含め 調理組とのコミュニケーションがとりたいです。 ・誰が誰を支援するのか、一人一人把握する。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、気 付いた点等を共有しているか	5	2		・記録の記入時に気になる点を話している。 ・直後が難しい場合も、可能な限り早急に振り返 りの場を持てるように努めている。 ・お互いに情報共有を大切にしている。。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか	7			・職員間で共有する記録も、一人一人とっている。 ・複数の支援員が意見を出し合い、より正確な記 録になっている。 ・記録をとることで他の指導員も把握できる。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1		・電話対応か面談で行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5	1		・不明：1
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1		・努力している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	2		・保護者の方を通して学校の予定表をいただくこともある。 ・お迎え時、学校での様子を確認している。 ・WB に書き、どの職員にも目に入るようにしている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	3	・不明：1 ・対象となる子どもの利用なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1		・不明：1 ・新1年生が入る時は行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	1		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	5	・施設外へ出かけるとき、他に利用されている子どもたちと少し交流の時を持つ場合もある。 ・ここに目的をおいていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	6	1		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1		・送り時に利用者の様子を伝えている。 ・家では何に困っているかを聞き、工夫して支援している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	2		・児童発達で行っている。 ・個々で聞かれた場合は、伝えている。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1		・契約時にお伝えしている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		・送迎時に関わる機会を作っている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	1	5	

保護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		・小さなつばやきを拾っていくように努めていく。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2		・活動の予定は毎月お渡ししている。 ・HP はなかなか発信できていないため、これから努力していく。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	7			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	4	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1		・避難訓練は年に 2 回行っている。 ・救急バッグ、防災頭巾を、必ず側におくようにしている。 ・不審者対策を職員間で行う必要あり。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			・年に 1 回、研修で行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	1		
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1		
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1		・ミーティングに持っていき、共有する。 ・誰でも目を通せるようにしてある。